

神奈川県作業療法士会平成 19 年度 臨時理事会議事録

日 時：平成 19 年 6 月 12 日（火曜日） 19：00～21：00	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、錠内、澤口、浅井、浅海、池田、大西、田中、中西、野々垣、松藤、山路 監事：長谷川、原 理事外：奥原、千葉、松本、岡村、野本、名古屋、竹田	
議 題	内 容
1. 県学会 収支・決算報告 （名古屋） 会計監査報告（原）	別紙資料あり 1. 収支報告および決算報告 承認 ・赤字 188,753 円 理由 参加費収入が予想以下、会場費・交通費・通信費の支出が多かった 2. 会計監査報告 学会について ・6/7 会計監査実施（事務所にて） ・全体的に見込みのあまさが多くあった ・会場費・備品代 研修会等も含め、例年リハ養成校での開催が続き、前例がなく、予算の見通しが難しかったと思われる ・参加費 途中経過で再検討（金額、スタッフ徴収）が必要であった ・通信費 費用分の宣伝効果は薄かった ・会員数が千人超となり、今後の学会運営も大変になってくるため、財務資料の作成・運営のシステムを整えていく必要がある 事務局でマニュアルを作ってほしい 県学会担当者からの意見を集約し、作成したい 今後の監査について ・監査方法の簡略化を検討していく必要があり、今年度取り入れたい ・中間 11 月（8 月）、期末 長谷川監事：協会は会計事務所が入り、指導していただいている 渡・会長：財務部と事務局で連携し、協会に情報収集をする
2. 事務局報告（澤口）	別紙資料あり 1. 各新任部員名簿について ・名簿作成中 ・前回未承認の新任部員 福祉用具検討委員会 4 名 秋葉裕子（横浜市立脳血管医療センター）木下 剛（済生会横浜東部病院） 坂本太郎（横浜労災病院）田中秀和（横浜新都市脳神経外科病院） 福利部 8 名 山下愛子（自宅会員）富山 晋（日本鋼管病院）堂園英介（曽我病院） 野中照世（川崎市立川崎病院）三森夏穂（汐田ヘルスクリニック） 大谷内 都（けやきの森病院）畠中佳代子（藤沢市民病院） 橋本早紀（汐田ヘルスクリニック） 広報部 ・ニュース班 11 名 松本政悦（横浜市総合リハビリテーションセンター） 大宮幸恵（自宅会員） 佐藤志保子（横浜旭中央総合病院）

<p>3. 各部からの報告 1) 地域リハビリテーション推進部 (浅海)</p>	<p>田原智明(横浜市総合保健医療センター) 酒井由香里(横浜新都市脳神経外科病院) 渡辺衣理(横浜旭中央総合病院)青木彩子(神奈川病院デイケア EAST) 千葉友浩(清川遠寿病院)内藤朝子(日本鋼管病院) 木田安紀子(曽我病院)木之下由香(渚野辺総合病院) ・ 対外広報班 4 名 岩野睦美(日向台病院)大塚理江(横浜新都市脳神経外科病院) 菅野聖子(聖マリアンナ医科大学病院)米元絵里(渚野辺総合病院)</p> <p style="text-align: right;">承認</p> <p>2. 他団体からの後援、広報依頼について ・ ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2007 後援依頼 三役会にて承認 ・ 神奈川県リハビリテーション協議会より委員任期更新の確認依頼 浅海理事継続(H19.3.26~H21.3.25) 三役会承認 ・ 介護老人保健施設の OT を創造する会の広報依頼 三役会にて承認(WEB 掲載する)</p> <p>3. OT 学会(鹿児島) 各会出席者について ・ 都道府県連絡協議会総会 渡邊会長 ・ 実務者研修会 (広報関連)松本広報部員 (生涯教育制度関連)中西理事</p> <p>4. OT 推進月間ポスターについて ・ OT 体験デー当日用等に 20 枚注文したが、各施設掲示用にさらに 300 枚追加した 7 月ニュースに同封、各施設に送付する</p> <p>5. 県士会事務局と協会事務局の情報交換について ・ WEB 開設に伴い各県 2 名の閲覧者が必要 渡邊会長、澤口事務局長</p> <p>6. 理事会日程について 三役会 18:30~ 7 月 12 日(木)9 月 13 日(木)11 月 15 日(木)1 月 17 日(木) 3 月 6 日(木) 理事会 19:00~ 7 月 19 日(木)9 月 20 日(木)11 月 22 日(木)1 月 24 日(木) 3 月 13 日(木) *2 月臨時開催の場合、木曜日を予定とする</p> <p>7. その他 ・ 他県士会、神奈川県看護協会からニュースが届いている ・ 第 16 回在宅医療・介護セミナー後援、PR のお礼でセミナー資料あり 閲覧希望者は事務局へ</p> <p>別紙資料あり</p> <p>1. 第 6 回訪問 OT 研修会 日時:平成 19 年 9 月 2 日(日)<ウィリング横浜> ・ ニュース 7 月(126 号)にチラシ同封希望</p> <p>2. 第 3 回地域リハビリテーション勉強会 日時:平成 19 年 12 月 2 日(日)<ウィリング横浜></p>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニュース 9 月 (127 号) にチラシ同封希望 3 . 第 15 回 PTOT 合同地域ケアネットワーク研究会 日時：平成 20 年 1 月の (日) を予定 < 場所未定 > ・ 6/11 時点で開催について PT 士会側担当者と確認済み、8 月以降に計画を進めていく * 福祉用具スキルアップ研修会 補正予算で開催していく PT 窓口：高齢福祉部 (老人保健施設アゼリア 相川氏) OT 〃：福祉用具検討委員会 (大西理事 相川氏へ連絡) 4 . OT が知っておくとよい地域社会資源リンク集について ・ WEB 上、企画進行中 <p>別紙資料あり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 . 第 26 回神奈川県病院学会について報告 ・ 6/6 第 1 回学術委員会出席 (中西理事) ・ 日時、会場、テーマが決定した 平成 19 年 12 月 4 日 (火) 13 時 ~ 18 時 30 分 神奈川県総合医療会館 ・ シンポジスト団体として、前回経緯より県 PT 士会が選ばれた 今後、当士会も積極的に受けていく方向 2 . 平成 19 年度県士会予算項目の訂正について ・ 対応策として、ニュースに掲載する 渡・会長：他の予算項目についても調べてほしい 財務部 3 . 分野別講習会の受講料 (90 分) について ・ 士会員 1,000 円、士会員以外 1,500 円 4 . 新部員について 分野別講習会担当班 鴻井健三 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) 高橋博美 (横浜 YMCA 学院専門学校) 鈴木敦子 (北里大学病院) <p style="text-align: right;">承認</p> <ul style="list-style-type: none"> 5 . 講師謝金について ・ 県士会基準を統一したい 協会基準 (一律 B 区分) に準ずることとする 浅海理事：合同開催の場合、PT 士会基準で行うこともある 渡邊会長：今後は、依頼時に謝金を含めて伺いをたてていく
2) 学術部 (中西)	
3) 広報部 (池田)	<p>別紙資料あり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 . チラシ規定について ・ 県士会員に共通して有益と広報部が判断したもの ・ 各部の負担は印刷費、郵送費 (作業所宛) ・ 上記以外は、発送作業費、郵送費 (会員宛) に相当する金額徴収 2 . ニュース掲載時期について 〆切：原稿 発行月前月 20 日頃 チラシ 発行月 10 日 3 . OT 学会実務者研修会出席者について ・ 広報関連で松本部員が出席する <p>別紙資料あり</p>
4) OT 推進月間 (奥原)	<p>OT 推進月間について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 . 作業療法体験デーについて

<p>5) 福利部 (田中)</p> <p>6) 情報統計部 (松藤)</p> <p>7) 財務部 (野々垣)</p> <p>8) 企画調整委員会 (浅井)</p> <p>4) 県士会当面の予定 (澤口)</p>	<p>渡邊会長：来場者目標 50 名程度 (例年通りで)</p> <p>2. 作業療法施設見学会について</p> <p>2. 作業療法広報活動について (チラシやパンフ配布、展示等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜駅そごう前広場にて 6 月 17 日 (日) 10 時 ~ 16 時に予定 ・年度当初、予算に入れていなかった、補正予算をたてる <p>浅海理事：認知症パンフレットも配布希望</p> <p>4. 対外広報班の位置づけについて 審議継続</p> <p>別紙資料あり</p> <p>1. 今年度新入会員オリエンテーション、歓迎懇親会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9 月横浜リハビリテーション専門学校を予定 ・理事、役員の出席をお願いしたい <p>2. 部員承認について 事務局報告に記載、承認</p> <p>会員数と会費納入率について</p> <p>会員数：1,123 名 2006 年度：80.7% 2007 年度：12.7%</p> <p>会費振込み用紙発送について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7 月初旬に届くよう発送予定 <p>年間目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部で年間目標を立て達成率を出していく <p>シートの作成：浅井理事、澤口事務局長</p> <p>・6 月 17 日 (日) OT 推進月間 OT 広報活動 横浜駅そごう前ビラまき等</p> <p>・6 月 21 日 (木) ~ 23 日 (土) OT 学会 (鹿児島)</p> <p>・7 月 15 日 (日) OT 体験デー (川崎市振興産業会館 4 階)</p> <p>・7 月 22 日 (日) 新人教育プログラム (ウィリング横浜)</p> <p>・7 月 28 日 (土) 新人教育プログラム (ウィリング横浜)</p> <p>・7 月末日 県士会ニュース No. 126 号の発行</p> <p>・8 月 1 日 (水) ~ 9 月 29 日 (土) 県内 OT 施設見学会</p> <p>次回三役会：7 月 12 日 (木) 18 : 30 ~</p> <p>理事会：7 月 19 日 (木) 19 : 00 ~</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

書記：名古屋和茂、竹田博子
 文責：澤口 勇